

2025 年 7 月 14 日

関係者各位

日本学生トランポリン競技連盟

会 長 福井 卓也

委員長 石原 巧己

第 60 回 全日本学生トランポリン競技選手権大会 開催要項

1. 大会名 第 60 回全日本学生トランポリン競技選手権大会
2. 趣 旨 日本学生トランポリン連盟に加盟する学生相互の融和を図り、国内におけるトランポリン競技の普及発展を目的とする
3. 主 催 日本学生トランポリン競技連盟
4. 共催 TEAM LABO/EnjoyJump (久喜市スポーツ協会加盟団体)
5. 後 援 埼玉県体操協会、久喜市、久喜市スポーツ協会
6. 主 管 東日本学生トランポリン競技連盟
7. 期 日 2025 年 8 月 22 日 (金) ～ 24 日 (日)
8. 会 場 毎日興業アリーナ久喜 (久喜市総合体育館)

〒346-0029 埼玉県久喜市江面 1 6 1 6

9. 競技種目

①個 人 競 技 男女各 A, B, C の 3 クラス

②シンクロナイズド競技 (以下、「シンクロ競技」とする。)

男女各 A, B の 2 クラス

オープン種目・・・シンクロナイズド競技混合ペア

※オープン種目として、各大学 1 組、1 本の演技のみで実施し、クラス分け は行わないものとする。ただし、ペアは同大学でのペアとし、大学間での ペア結成はできないものとする。なお、本種目の得点は大学対抗戦のポイントには加算しない。

③団 体 競 技 男女各 A, B, C の 3 クラス

3～4 名でチームを編成し、A クラスは予選 2 回の自由演技のうち、いずれか得点の高い演技上位 3 名、BC クラスは規定演技上位 3 名と自由演技上位 3 名の予選得点を合算して順

位を決定する。参加は男女ともに各大学各クラス 1 チームのみとする。

④大学対抗戦 下表により参加大学ごと合計得点を算出し、総合順位を決定。

大学対抗戦ポイント表（個人競技、シンクロ競技、団体競技）

クラス／順位	1	2	3	4	5	6
A	40	35	30	25	20	15
B	20	17	14	12	10	8
C	10	8	6	4	2	1

※大学対抗戦については選手 5 人以上参加の大学は必ず参加してください。

※選手が 5 人に満たない大学も申し込みをすれば参加可能です。

9. 参加資格 次の事項をすべて満たしている者のみ出場できる。

(1)2025 年度の日本体操協会 会員登録管理システム(JGA-WEB)への登録を完了していること。

(2)2025 年度の学生連盟への選手登録が完了していること。

(3)出場回数が、本大会を含め 4 回を超えないこと。

(4) A クラス出場者のみ予選会参加または本連盟の裁可を得ていること。

10. 競技方法 公益財団法人日本体操協会制定「2025-2028 年トランポリン採点規則」に準じて行う。ただし、本大会の特別採点規則を一部適用とする（別紙の「各クラスにおける要求・規定事項の詳細」を要確認のこと）。

個人競技について、A クラス予選は **2 本の自由演技**を行い、B、C クラス予選は ※規定演技、自由演技を行う。

シンクロ競技について、Aクラス予選は**※2本の自由演技**行い、Bクラス予選は自由演技1回のみを行う。また、インターカレッジの大会趣旨に基づき、他大学間ペアによる出場を不可とする。

※跳躍時間点とシンクロ競技の同時性に関しては FIG 公認の測定装置を用いて採点を実施する。

決勝は、各競技・クラスともに自由演技のみを行い、決勝得点で順位を決定する。

予選の出場者数に基づき、決勝進出者数を次のように定める。

13名（ペア）以上の場合、10名（ペア）

9～12名（ペア）の場合、8名（ペア）

8名（ペア）以下の場合、6名（ペア）が決勝進出

ただし、シンクロ競技において、出場者数が6ペア以下の場合は、予選は行わず、決勝のみで順位を決定する（大学対抗戦のポイントは順位通り入る）。

シンクロ競技で出場するクラスは、個人競技と同一でなければならず、シンクロ競技のみの参加はできない。なお、シンクロ競技に出場するペアは試合着の色・素材等の統一を徹底すること。

なお各競技部門で1人または1チームでも参加があれば競技とみなす。

※B・Cクラス規定演技に関しては別紙参照。

◆日本学生連盟制定の特別ルール

○個人競技Bクラスについて

→難度点を7.9までとする。

ただし、選手の安全性確保の観点より、1種目あたりの難度点の上限は1.3点とする。

○個人競技Cクラスについて

→難度点を3.9までとする。

ただし、選手の安全性確保の観点より、1種目あたりの難度点の上限は0.8点とする。

○シンクロ競技Bクラスについて

→難度点を4.5までとする

※1種目あたりの難度点の上限を超えた場合は失格とする。

※実施演技の合計難度点が各クラスの難度基準を超えた場合は失格とする。

11. 難度基準	個人競技	Aクラス：制限なし Bクラス：7.9 以下 Cクラス：3.9 以下
	シンクロ競技	Aクラス：制限なし Bクラス：4.5 以下

※特別ルールに準ずる。

※危険回避のため、クラスの選択、演技構成は、監督・コーチなどと十分相談の上、決定すること。

12. 表彰

個人・シンクロ・団体競技	賞状	1位～6位
	メダル	1位～3位
	カップ	Aクラス優勝者（持ち回り）
	盾	B・Cクラス優勝者
大学対抗戦	賞状	1位～3位
	カップ	1位（持ち回り）

※ 藤田敢闘賞（若干名） 賞状・副賞

大学からトランポリン競技を始め、個人競技において優れた成績を収めた選手の努力と成果（敢闘）を称えることを目的とする。

※優勝杯はAクラス及び大学対抗戦でのみの持ち回り制とします。

B Cクラスに関しましては盾を授与します。次回大会での返還は不要です。

13. 参加費	個人競技	1人	5,000 円
	シンクロ競技	1ペア	5,000 円
	団体競技	1チーム	7,000 円
	大学対抗戦	1大学男女各	7,000 円

※個人競技の参加料には保険料が含まれている。

- 1 4. 参加申込 日本学生トランポリン競技連盟 HP より、申込ファイルをダウンロードしてください。所定のファイルに必要事項を入力し、メールにてお申し込みください。

なお、入場人数の把握のため、監督・コーチ・スポッターの欄も記入してください。

参加費は下記の指定口座に、締切日までに振り込んでください。

申込み後の出場取り消しによる返金は、いかなる場合も行いませんので、予めご承知おきください。

- 1 5. 送付先 trampoline.gakuren@gmail.com

- 1 6. 締め切り **2025 年 7 月 30 日(水)**

※締切期限を過ぎた場合は参加を受け付けません。

- 1 7. 振込先 日本学生トランポリン競技連盟

会計 会計名 小石和奈

三菱 UFJ 銀行 目白支店

店番 641 普通 口座番号 4553454

※振込人名義は大学名とし、大学名の前に**サ**）をつけてください。

※学連登録費とは振込先が異なるのでご注意ください。

※会計名が「横澤晴稀」となっている可能性がございますが、問題はないためそのまま振込いただきますようお願い申し上げます。

- 1 8. 使用器具 FIG 認定器具 ユーロトランポリン (4mm x 4mm テープベッド)

FIG 公認 HDTs オールインワン測定システム (Eurotramp 社製)

各クラスにおける要求・規定事項の詳細

2025 年 6 月 10 日

日本学生トランポリン競技連盟

【B クラス】

1. 演技は 270 度以上の宙返りで構成しなければならない。
ただしタックジャンプ、ストラドル、パイクジャンプの内から 1 本使用することができる。
2. 演技は異なる 10 種目で構成しなければならない。
3. 少なくとも 1 種目は背または腹からの種目を使用しなければならない。
4. 360 度以上の捻りを伴う種目を使用しなければならない。
3 と 4 の要求を兼ねる事は出来ない

【C クラス】

規定演技は下記の順番通りに行わなければならない。途中で異なる種目を実施した場合には中断となる。

- ① フルシート
- ② スイブル
- ③ ハーフスタンド
- ④ タックジャンプ
- ⑤ ハーフフロント (L)
- ⑥ ハーフターンテーブル
- ⑦ スタンド
- ⑧ ストラドルジャンプ
- ⑨ バックドロップ
- ⑩ スタンド

※C クラス規定の 5.ハーフフロント(L)は、競技規定上姿勢の指定はできないものであるが、選手
手の技の発展のため、特別に姿勢を指定する。